

## 待つことの大切さ

私はいま、親子で絵本を読むことについてお伝えする仕事をしていますが、たびたび、こんな悩みの声を耳にします。「うちの子は落ち着きがなくて聞いてられない」「読むと語彙ゴイが豊富になると聞いたのに、全然おしゃべりができない」「読んであげても、全然反応してくれない」。もちろん、発達に合った絵本の選び方や、読み聞かせの環境作りはとても大切です。ですが、それよりもっと大切なのは、目の前のわが子をよく見て「待つてあげること」だと私は思います。

親というものは、知らず知らずのうちに自分の感じ方を子どもに押しつかけたり、絵本のここに注目してもらいたい、これを理解してほしい、などと思いがちです。ですが子どもは、主人公やお話の展開ではなく、背景に描かれているものにばかりこだわったり、目に見える反応や感想を全く示さなかつ